



2023年
令和5年 10月号

アカデミー愛とびあ
たづくり10階
TEL 042-441-6328

No. 607

第51回調布樟まつり

短歌・俳句 募集開始!

短歌大会第五十一回

日時：令和6年2月21日(水)

午後1時30分～4時

会場：たづくり3階 映像シアター

募集歌：雑詠3首1組のみ

選者：雁部貞夫、小島ゆかり、松尾祥子 各氏

俳句大会第五十回

日時：令和6年2月15日(木)

午後1時30分～4時

会場：たづくり3階 映像シアター

募集句：雑詠3句1組、2組応募可

選者：太田十男、高柳克弘、權未知子、坊城俊樹 各氏

募集期間：令和5年10月5日～11月30日必着

応募方法：専用応募用紙(アカデミー愛とびあホームページ)

よりダウンロード可)、または原稿用紙(B5版縦書)

に未発表作品、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を「楷書」

で明記。投稿料・投句料を添え(郵送の方は郵便小為替見同

封)お申し込みください。

※投稿料・投句料(各)1組1000円



平和祈念 納涼読書会に参加して

今年の納涼読書会がとりあげた本は『あのころはフリードリヒがい
た』(ハンス・ペーター・リヒター著)である。

ヒトラー政権下のドイツにおいて、人々は次第に反ユダヤの嵐に巻
き込まれていく。その時代に生き、死んだユダヤ人の少年フリードリ
ヒ。彼と同じ年に生まれ、同じアパートに住むドイツ人の「ほく」。

「ほく」の目を通して当時の惨状が描かれている。
六時半。読書会が始まった。最初に進行役の小池信彦氏から資料が
配布される。作者の年表と翻訳した上田真而子氏が書かれたものだ。
続いて参加者が感想を述べる。多くの人が、読み続けるのがつらかつ
たと口にした。私もその一人だ。

「改版にあたって」の結びで、上田真而子氏はこう述べている。

「やがて来る二十一世紀が、戦争ばかりだった今世紀とは違って、世
界の子どもたち一人ひとりにとって、幸せな、楽しいときとなります
ように。」

二〇〇〇年二月、春の雪の舞う日に」

青木笙子

俳句入門講座に参加して

俳句を作っている方と偶然出会い、友人となり、俳句を始めました。
愛とびあの句会に入会し、運のよいことに初回で先生から「俳句にな
っている」とお言葉をいただき、続けようと思いました。夫も姉も
俳句はできないと言いますので、一緒に作れたらどんなに良いだろう
と今回の講座に参加した次第です。俳句に関してまだ何も知らないの
で、深く理解したとは言えませんが、沖山先生のお話が解りやすく、
これから続けていくにあたり、とても素晴らしい足掛かりを頂いたと
思います。

また、夫や姉にもっともつと勉強して関心を持ってもらえるように、
そして自分にとってもかけがえのない人生の励みとなりますように精
進していきたいと思えました。

朝廣文枝

短歌入門講座

講師 生沼義朗氏
「短歌人」編集委員

短歌は五・七・五・七・七の三十一音で表現する短い詩です。
日常生活の様々な出来事、恋、友情、子育て、仕事、介護、世界
情勢、環境変化など、その中で得たその時々思い、過ぎてしまえば
忘れがちなその思いをあなただけの言葉で短歌にしてみませんか。

日時：10月30日(月)
午後2時～3時30分
会場：たづくり10階1001学習室
定員：50名
資料代：500円(当日徴収)



調布市立図書館 アカデミー愛とびあ共催 公開読書会

※いずれも会費無料

※問合せ・申し込み

調布市立図書館 読書推進室
アカデミー愛とびあ



初めての方向のための読書会

『役にたたない日々』佐野洋子著

日時：10月7日(土) 午前10時～正午
会場：たづくり10階 1001学習室
定員：20名(申込順)

10月の読書会

※申込9月21日より

『高野聖』泉鏡花著

日時：10月18日(水) 午前10時～正午
会場：たづくり10階 1001学習室
定員：20名(申込順)

こもれび読書会

※申込9月21日より

10月の定例読書会を公開します
『ライオンのおやつ』小川糸著

日時：10月11日(水) 午前10時～正午
会場：たづくり3階 301会議室
募集：5名(申込順)

予告!

文化講演会 野崎敏氏
「日本とフランスのはざま」
11月6日(月) 午後

事務局から

▽サークルも後期を迎え、皆様も新しい
気持ちで10月をお迎えのことと思っ
ます。読書の秋、学秋です。新しい
ことにもチャレンジしましょう。

11月号の発送日は10月26日(木)です